

学校図書館支援だより

令和元年12月4日(水)
第7号 益田市教育委員会
Tel.31-0445 Fax24-1380



学校図書館活用教育研究事業に係る公開授業～高津小学校～

11月22日(金)高津小学校において学校図書館活用教育研究事業に係る公開授業が行われました。

今回は、第5学年 国語科 単元名「『和の文化祭』を開こう」の授業でした。担任、図書館担当教諭、学校司書が協働して指導や支援を行っていました。

関連図書が学級に準備され、単元を通していつでも児童が手にとって読むことができるような環境が整えられていました。また単元のゴールは、ALTに日本の文化を伝えるという相手意識や目的意識を持ち続けられるような単元計画が立てられていました。

本時は紹介したい和の文化について図書資料からの情報を選び、情報カードを整理し伝える観点を考える学習でした。グループごとに「みそ」「琴」「落語」「茶器」「和服」「しょうゆ」「和紙」などを紹介することにしていました。

本時のめあてを確認した後、まずは指導者たちによるデモストレーションを児童に見せ、どのようにして多数の情報カードをまとめていくのかを児童がイメージをもつことができるようにしていました。

児童たちはALTに伝えたいという相手意識をもち、グループで協議しながら観点をしばっていました。

あらためて、学校図書館は教科等のねらいを達成するために活用するものであることを確認することができました。

高津小学校の学校図書館活用教育研究指定校で取り組んだ成果物として、「学校図書館全体計画」「校内体制」「情報スキル体系表」「学校図書館活用年間指導計画」「モデルカリキュラム」「学習指導案」「図書館利用指導資料」「ブックリスト」等を島根県立図書館のホームページにて掲載しています。こちらのURLからご覧ください。

http://www.library.pref.shimane.lg.jp/?page_id=1107



学校図書館支援員研修会

11月1日(金)に益田市立図書館 視聴覚室にて島根県立図書館の河谷さおり司書専門員を講師にお招きし、研修会を実施いたしました。今回は図書館内の整備や図書の整理について講義していただいたり、演習したりしました。学校図書館が、○学びを支援する(学習センター・情報センター)

○読書を通して心を豊かにする(読書センター)○ほっとくつろげる場所として機能するように、レイアウトや配架・表示、掲示・展示等について再確認する機会となりました。また、破損本の補修については、動画を視聴したり、実際に補修の材料や道具を使ったりして演習を行いました。

各学校では学校図書館の図書資料をととても大切に扱ってくださり、破損本についても丁寧に補修していただいています。

参加者の皆さんはととても熱心にお話を聴いておられ、質問したり演習に取り組んだりされていました。

またじっくり補修の演習ができる機会をもちたいと考えております。



学校司書研修会

11月7日(木)に浜田総合福祉センターにて、全国学校図書館 SLS 藤田利江氏による「学校図書館の活性化を図る～環境をデザインする&選書のコツ～」と題した講演を聴かせていただきました。

魅力ある学校図書館づくりのために、

- 全員で取り組む学校図書館 ●自主性を育てる学校図書館
- 学習が成り立つ学校図書館 ●美しい図書館・楽しい図書館

のキーワードのもと、具体例を提示していただきました。「図書室」という部屋から「図書館」という機能する場所になるような環境づくりが大切だと実感しました。

先生方と選ぶ選書のポイントとして、複数で選ぶことや配分比率は0～8類が学校図書館の中心であり、9類が多すぎではないか考えて選ぶこと等もお話していただきました。学校図書館の蔵書とは教科等の学習に必要な本、児童生徒の興味・関心に合わせた分野の本、みんなで読む本等があります。図書の選択と収集は、教育活動を支える重要な役割を担っていることを改めて再認識する時間となりました。